

事務事業名	真岡市保護司会補助金交付事務			担当	健康福祉部 社会福祉課 社会福祉係		
政策名	H	施策体系外		増補版施策名			
施策名	1	施策体系外の事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	真岡市補助金等交付規則				<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和29年度～）		
予算科目	1. 一般会計	3. 民生費	1. 社会福祉費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	保護司の資質の向上並びに犯罪の予防及び再犯防止のための活動を支援するために助成する。						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 31年度実績 補助金交付事務 申請受付 審査 決定 交付 32年度計画 前年度と同様		⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	32年度(見込)
		ア 補助金額	千円	57	57	57	57	57
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 保護司会		⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	32年度(見込)
		ア 保護司会数	団体	1	1	1	1	1
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 更生保護活動の充実を図る。		⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	32年度(見込)
		ア 保護司会員数	人	37	38	37	35	37
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 明るい社会づくりの推進		⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
		名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	32年度(見込)
		ア 明るい社会づくりの推進に努めた会員の割合	%	100	100	100	100	100
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	32年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳						
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	57	57	57	57	57	
	事業費計(A)	千円	57	57	57	57	57	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	4	4	4	4	4
		人件費計(B)	千円	17	17	17	16	16
トータルコスト(A)+(B)		千円	74	74	74	73	73	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	保護司の活動を円滑に進めるため、会発足とあわせて助成している。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	低年齢層を被害者とした犯罪や凶悪化が進んでいる。 平成28年1月4日芳賀保護区保護司会の活動拠点となる「更生保護サポートセンター」の設置場所として芳賀地区広域行政センターの一室を無償で提供することにした。 （光熱水費等は実費弁償） 平成29年9月29日「更生保護サポートセンター」開所となる。 再犯の防止等の推進に関する法律に基づく「再犯防止推進計画」が平成29年12月15日付で決定される。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	